

**製品名: GRK 6 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab11777**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	65kDa

**抗原情報**

遺伝子名	GRK6
別名	GRK6; GPRK6; G protein-coupled receptor kinase 6; G protein-coupled receptor kinase GRK6
遺伝子 ID	2870.0
SwissProt ID	P43250
免疫原	抗血清はヒト GRK6 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 10-59

**背景**

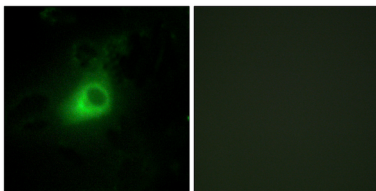
この遺伝子は、Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリーのGアニンヌクレオチド結合タンパク質（Gタンパク質）共役受容体キナーゼサブファミリーのメンバーをコードします。このタンパク質は、Gタンパク質共役受容体の活性型をリン酸化することで、それらの

不活性化を開始します。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする複数の転写バリエーションが記載されています。[RefSeq 提供、2008年7月],触媒活性: ATP + [G タンパク質共役受容体] = ADP + [G タンパク質共役受容体] リン酸。機能: G タンパク質共役受容体の活性型を特異的にリン酸化します。PTM: パルミトイル化が Cys-561 および/または Cys-562 および/または Cys-565 にあるかどうかは不明です。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。類似性: タンパク質キナーゼスーパーファミリーに属します。AGC Ser/Thr タンパク質キナーゼファミリー。GPRK サブファミリー。類似性:AGC キナーゼ C 末端ドメインを 1 つ含む。類似性:タンパク質キナーゼドメインを 1 つ含む。類似性:RGS ドメインを 1 つ含む。組織特異性:広く発現している。,

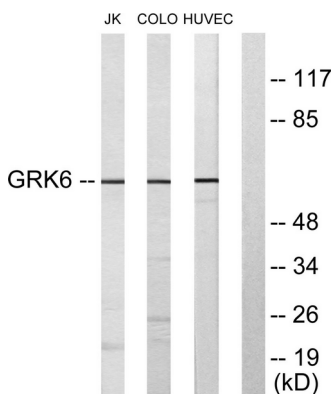
## 研究分野

ケモカイン;エンドサイトーシス;

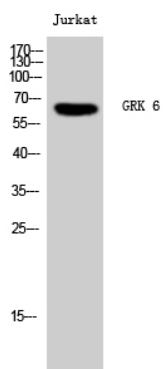
## 画像データ



GRK6 抗体を用いた HeLa 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロッキングした状態。



GRK6 抗体を用いた Jurkat 細胞、COLO205 細胞、HUVEC 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロッキングされている。



GRK 6 ポリクローナル抗体を用いた Jurkat 細胞のウェスタンブロット解析